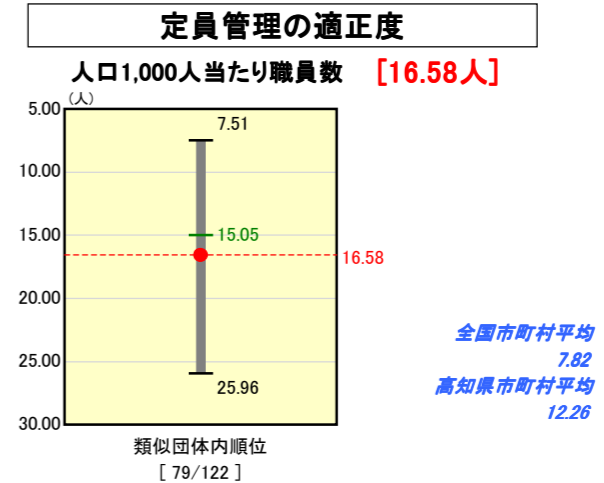
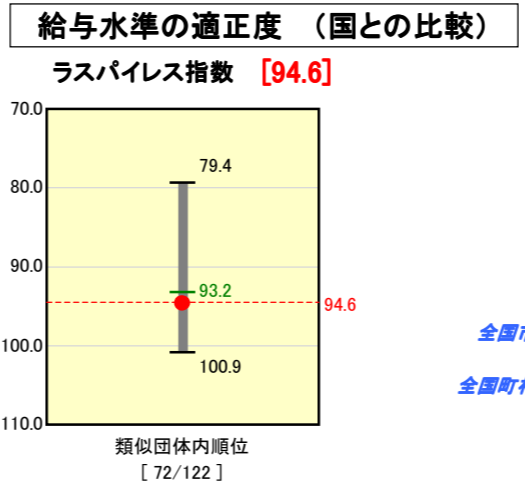
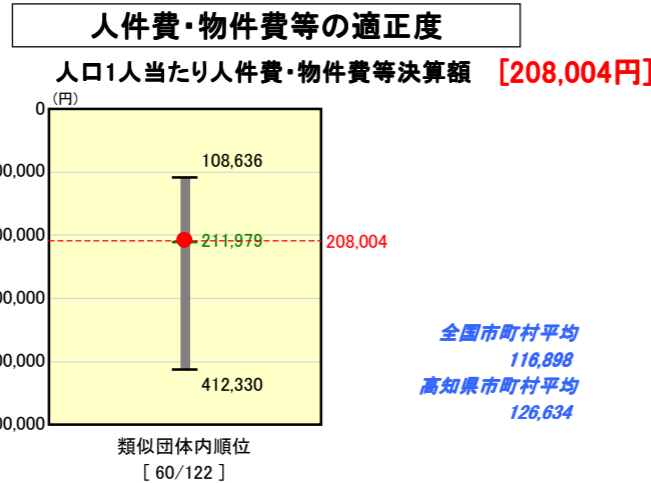
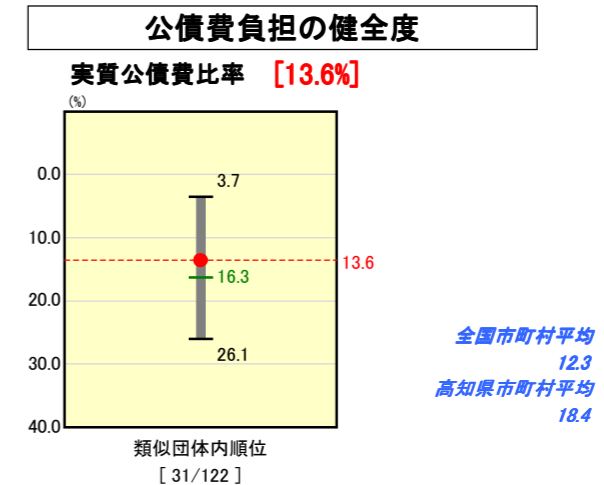
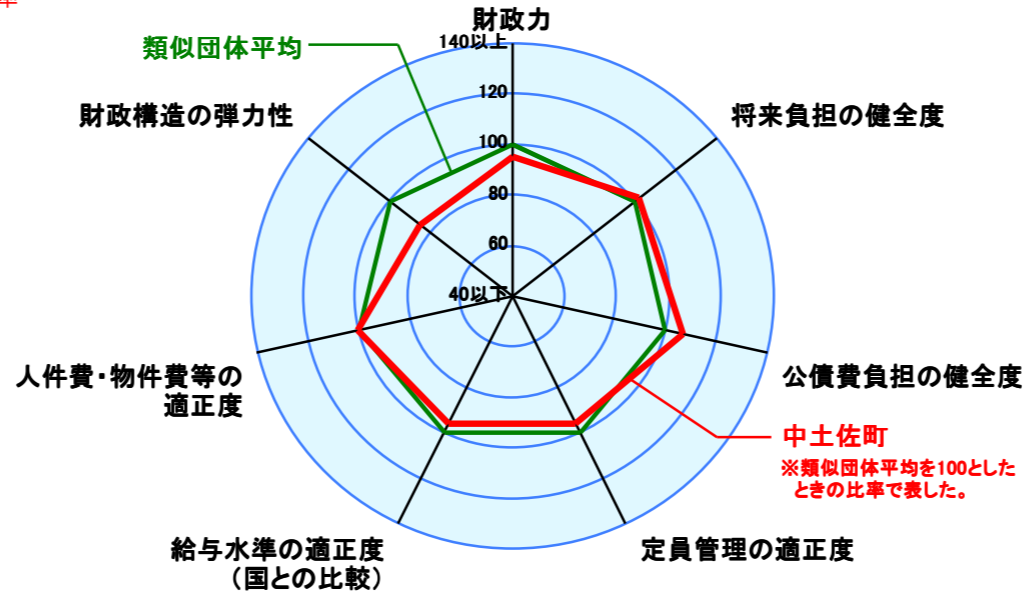
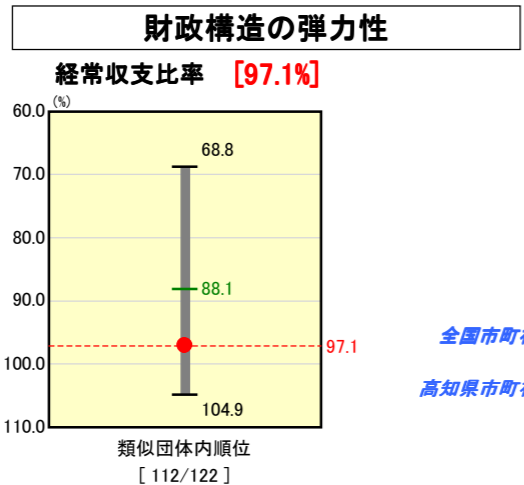
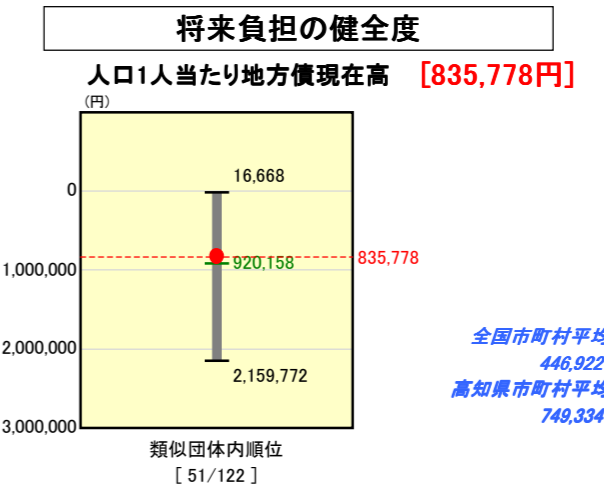
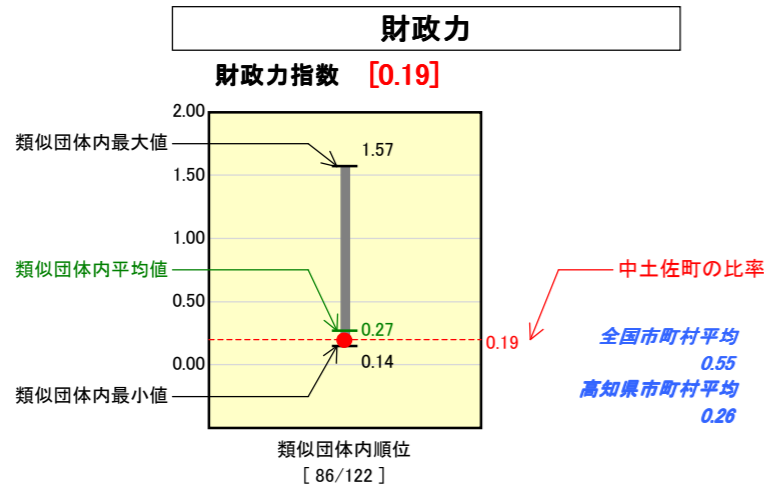


# 市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

## 高知県 中土佐町

人口	8,383 人(H20.3.31現在)
面積	193.43 km <sup>2</sup>
歳入総額	5,675,545 千円
歳出総額	5,434,421 千円
実質収支	233,371 千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。  
※平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。  
※ラスパイレス指数及び人口1,000人当たり職員数については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目に係るデータのグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。

※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

### 分析欄

**【財政力指数】**  
人口の減少や全国平均を上回る高齢化率(平成20年1月末36.1%)に加え、町内に中心となる産業がないこと等により財政基盤が弱く全国市町村平均及び類似団体平均を大きく下回っている。今後は、集中改革プランに掲げた歳入確保及び歳出抑制に努め、活力あるまちづくりを展開しつつ、行財政の健全化を図る。

**【経常収支比率】**  
人件費、公債費等への充当一般財源の増加などにより、全国市町村平均、高知県市町村平均ともに上回っている。集中改革プランに沿った歳出削減、定員適正化計画に基づく職員数の削減などにより、改善に努める。

**【ラスパイレス指数】**  
全国町村平均、類似団体平均ともに上回っている。今後は、人事評価制度の導入などによる給与の適正化に努める。

**【人口1人当たり地方債現在高】**  
類似団体平均は下回っているが、高知県市町村平均は上回っている。平成6年から8年にかけて実施した大型事業の償還終了と平成19年度より実施している公的資金補償金免除繰上償還により、今後は地方債現残高も減少する見込みである。今後は、各種計画に則した効率的な事業実施により、地方債残高の抑制を図り、類似団体平均を上回ることがないよう努める。

**【実質公債費比率】**  
全国市町村平均、高知県市町村平均ともに下回っているが、公営企業及び一部事務組合の償還額が増加傾向にあるため、実質公債費比率の上昇が見込まれる。今後は、各種計画に則した事業を行うことにより計画的な地方債の発行に努め、急激な比率の上昇を抑える。

**【人口1,000人当たり職員数】**  
全国市町村平均、高知県市町村平均ともに上回っている。団塊の世代の職員の退職を控えていることから、職員数も減少していくものと思われる。今後は、平成23年度末に職員135人体制とする定員適正化計画の目標の達成を目指す。